

Universal Orient Promotions presents

Baden Powell

幻のギタリスト

バーデン・パウエル
のすべて

4月19日(月)20日(火)

PM 6:30 サンケイホール

- 主催
サンケイスポーツ
ニッポン放送
- 後援
サンケイ新聞社
キャニオン・レコード
株式会社ボニー
- 協賛
日本航空株式会社
- プロモーター
ユニバーサル

S・¥2,400

A・¥2,000

B・¥1,600

C・¥1,000

●お問い合わせ

(281)5251 ニッポン放送

(585)3045 ユニバーサル

●都内各プレイガイドにて好評前売中



キャニオンレコード

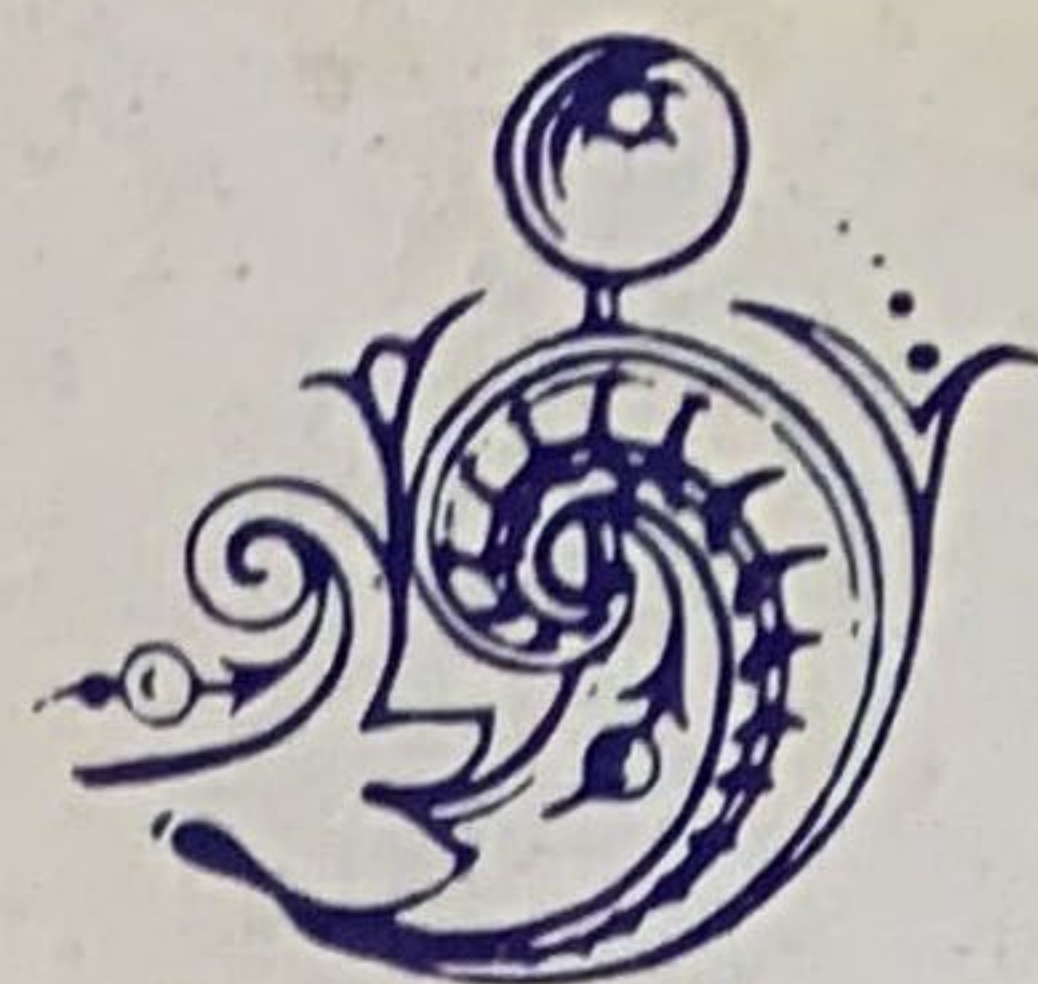
世界を結ぶ日本の翼

感動的な世界への訪問——**シジャレノピック**



日本航空

幻のギタリスト バーデン・パウエル



幻のギタリストと呼ばれ早くからその来日を待ち望まれていたギターの名手バーデン・パウエルが1970年10月ニューポート・ジャズ・フェスティバル・イン・トウキョウに出演の為トリオを引きつれて突じょ来日をはたしその話題を独占したものでした。日本からの帰路ヨーロッパに立ち寄ったバーデンはフランスをはじめ各地で絶賛されなかなかブラジルへ帰してもらえなかったそうですが、そのバーデン・パウエルが昨年に引き続き再度来日を決定しました。

ギター.....バーデン・パウエル
(Baden Powell)

ベース.....エルネスト・ゴンサルベス
(Ernest Goncalves)

ドラムス.....エリオ・スキヤーボ
(Helio Schiavo)

リズム.....アルフレッド・ベサ
(Alfred Bessa)

バーデン・パウエル ヨーロッパ便り

(マネージャー氏の手紙)

在日中は報道関係者のみなさまをはじめ、多くの方々の心暖まる御協力により無事スケジュールを完了いたしましたことを満足に思うと共に厚く御礼申し上げます。

御承知の如くバーデンは大変なむづかしい人で小生も大変苦勞を致しましたが、その後ヨーロッパでも相かわらず大変でした。スイス、ドイツ、ベルギー、オランダ、パリと各地での大変な好評と熱烈なるファンとショウの成功は日本以上でありました。特に日本での最後のショウの如くりズム・セクションをうんと前に出してショーをもち上げました点が成功の一つの原因であり、来る4月の日本公演にはその点を充分に考えたいと思っております。ヨーロッパはバーデンのみのショーでしたが45分休み、45分という事でしたが2回目の45分は、1時間以上になり大変なアンコールで8回もやるしまつでした。

この2月には再び一週間パリで仕事があります。4月の日本公演の後は本場アメリカでニューポート・ジャズ・フェスティバルに出演が決定しております。ヨーロッパでの公演は日本よりも私はうけたように思いますが本人及びグループのメンバーはとにかく日本のファン、報道関係、その他多くの方々のあたたかい歓迎を口々にしましてヨーロッパのプロモーターに毎日のように不平を申し、日本はよかったの連続で小生もいささかまいってしまいました。

以上近況をお知らせ申し上げ、あわせて在日中の多くの暖かい歓迎に重ねてお礼を申し上げます。

1971年1月

サンパウロにて

ブラジルが生んだ現代最高のギタリスト

バーデン・パウエル

BADEN POWELL

日本で初めてのレコード吹込み

～4月10日発売予定～



キャニオン・レコード